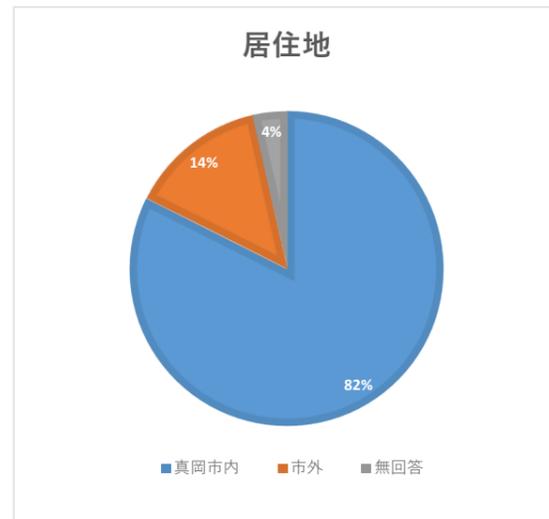


令和5年度男女共同参画社会・人権ミニフェスティバル 参加者アンケート(227/391名分)

■居住地

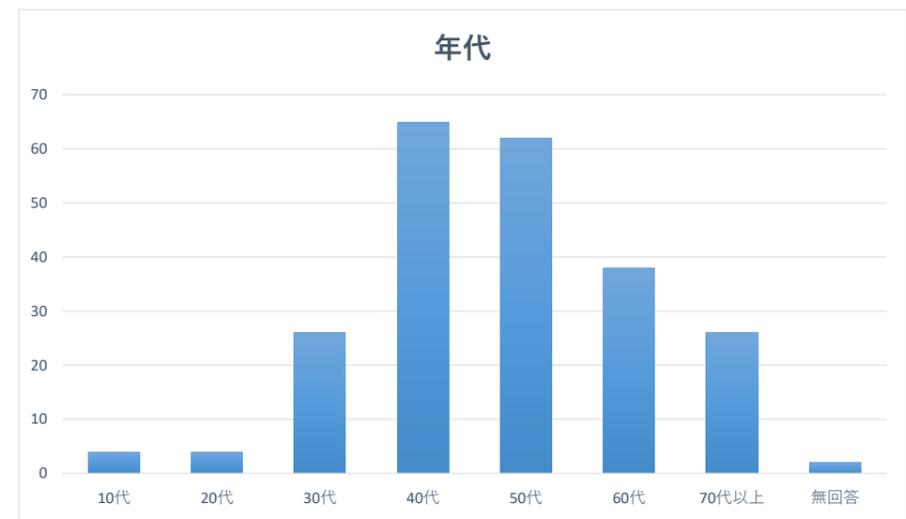
居住地	
真岡市内	187
市外	32
無回答	8



市外(回答あり)	
・芳賀町	・川越市
・益子町	・茨城県
・茂木町	・筑西市
・市貝町	・宇都宮市
・上三川町	・栃木市
・壬生町	
・高根沢町	

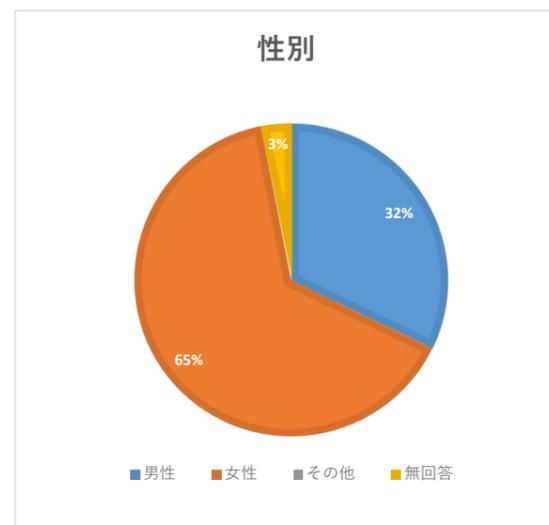
■年代

年代	
10代	4
20代	4
30代	26
40代	65
50代	62
60代	38
70代以上	26
無回答	2



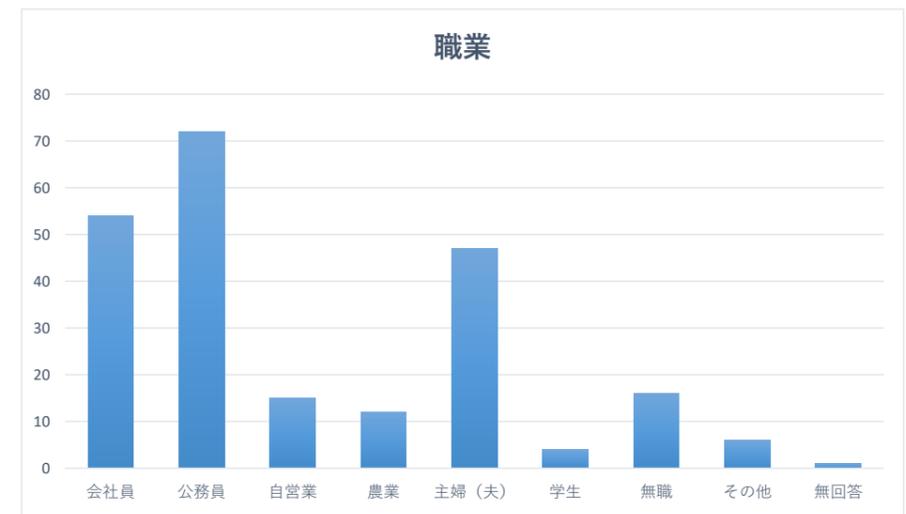
■性別

性別	
男性	73
女性	147
その他	0
無回答	7



■職業

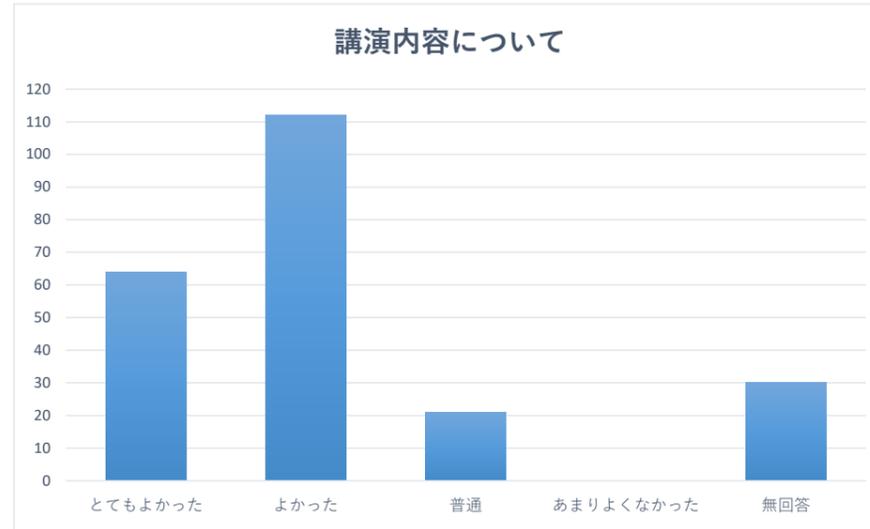
職業	
会社員	54
公務員	72
自営業	15
農業	12
主婦(夫)	47
学生	4
無職	16
その他	6
無回答	1



その他(回答あり)	
・パート	

■講演内容について

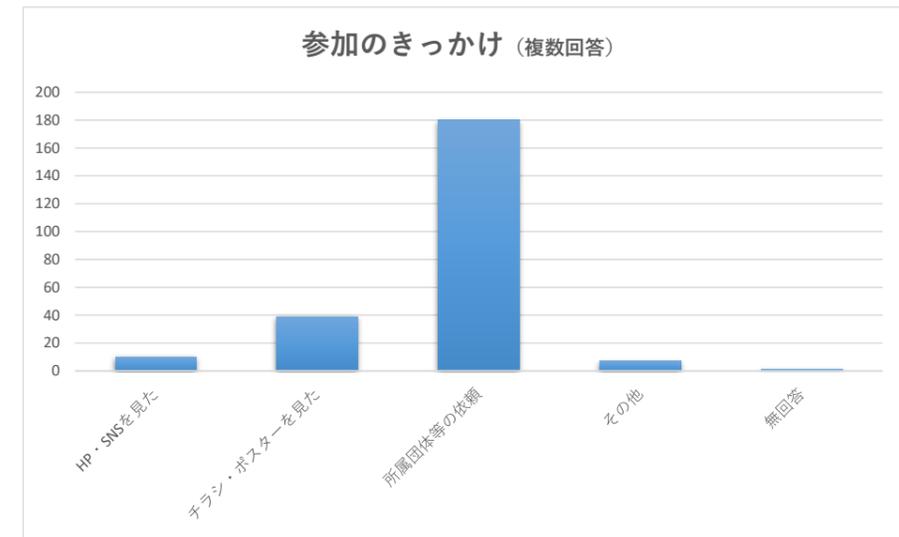
講演内容について	
とてもよかった	64
よかった	112
普通	21
あまりよくなかった	0
無回答	30



■参加のきっかけ(複数回答)

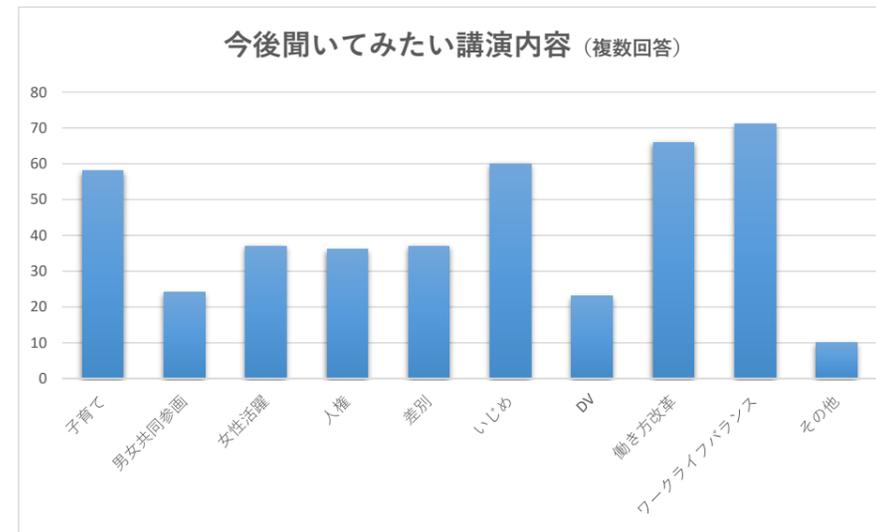
参加のきっかけ(複数回答)	
真岡新聞	10
チラシ・ポスター	39
所属団体等の依頼	180
その他	7
無回答	1

その他(回答あり)	
・学校からの誘い	
・子どもに聞いて	
・職場での広報	
・母に連れられて	



■今後聞いてみたい講演内容(複数回答)

今後聞いてみたい講演内容(複数回答)	
子育て	58
男女共同参画	24
女性活躍	37
人権	36
差別	37
いじめ	60
DV	23
働き方改革	66
ワークライフバランス	71
その他	10



その他(回答あり)	
・子どものスマホ・SNS等の大人の関わりについて	
・ハラスメント	
・上野千鶴子さん	
・外国人とのかかわり方について	
・学校のいじめ問題	
・発達障害について	
・オーガニック給食	
・スポーツ	
・男女の賃金格差をなくすための抜本的対策	
・イキイキ生きている大人の話を聞きたい	

■男女共同参画を推進していくための自身の考えや取り組み等について教えてください。

【10代】

・総合の学習で、LGBTについて調べているので、それを発信していこうと思った。
・男女共同参画や人権啓発が広がっていくような取り組みに協力していきたいです。
・不思議だった。自分と違ったから。
・見た目だけじゃない。話し合いが大事。

【20代】

・社会や周りを変えようとせず自分を変える。
・決めつけないで、ものを見るようにしています。
・人それぞれちがうので、それを認めて受け入れる。

【30代】

・育成会事業でも女性が参加できるような場面を作りたいし、作っていつている。
・普段の子どもに対する言動で、性や家族の在り方や生き方について、変なバイアスをかけないように注意したいと思っている。
・今は女性も社会へ出て活躍しているので良いと思います。
・男女関係なく育児をしている。
・まずは知ることが大事だと思いました。
・他人と会話をしていく中で、偏見(自分自身の思い込み)で不快な思いをさせないように努めていく。
・目に見えないからと言って、軽く考えない。

【40代】

・子どもがいても働きやすい環境づくりを進めていく事業が進むといいなと思います。
・小中学校などで、子どもたちも当事者からの体験談などを聞く講演会は、社会人になるために必要になるし、勉強になると思う。
・子どもに当たり前の常識を学ばせられるようにする。
・「見えない」「いない」ではないということが、世間全体に認識できる取り組みが必要だと思う。
・多様性への理解が重要だと考えます。メディアや今回のような講演会など、啓発活動に接する機会が多くあると良いと思います。
・人の意見を否定しない。傾聴力をつける。
・鶴見さんのお話にあったサマーラボMOKAforサイエンスガールズは、逆に差別ではないですか？
・みんな仲良く協力。
・「男女共同参画」といった内容の講演会は、これまで何回か聞いてきましたが、確かに20年前と比べればだいぶ改善されてきたように思いますが、まだまだ牛歩のような気がします。今後20年でたまたもっと改善されていくことを期待します。
・お互いにできること(家事)をやっています。「ありがとう」の言葉が大切かなと思います。
・普通に話せる機会をつくる。
・どんどん活動して行ってほしい。小学校等でも話してほしい。いじめにもつなげてしまうので。
・子育てしている中で、子どもたちに男女関係なく、出来るほう出来る事をする姿を見てもらうことで、将来大人になった時に自然と男女共同が出来るのではないかな。
・時代の変化に対して、まず自分自身が柔軟な考え方、捉え方ができるようにしていきたい。
・あるがままを受け入れ、足らなければ補えば良い。
・まだまだ知識不足な面があるので、視野を広くしていきたいと思います。
・「おやっ？」と思える感性を身に付ける・高めることだと考えています。
・私自身は、男女共同参画や人権啓発に賛成です。ただ、特に取り組んでいることはなく、具体的に何をしたらよいかわからないというのが現状となります。
・家庭テレビを見ている時などの何気ない一言から、人権を尊重できるような会話を日々話すことで、子どもにも差別・偏見のない考え方を培われるのではないかな。
・子どもの頃から聞かせる必要があります。
・市内の職場や企業に、人権尊重が浸透しているか。していない。大きな事務所で平然と差別、いじめが起きています。職場や企業に第三者が入っていくべきでは。
・男女の役割について思い込みを減らしたい。
・十人十色と言うとおり、それぞれに個性があって当然。全員が生きやすい社会になると良いと思います。私の周りから変えていきます。

- ・男女という言い方をやめた方が良いのでは？
- ・男女という言葉自体に違和感を感じます。

【50代】

- ・日々、日常的に心にとめていないと、改善にはつながらないと思いました。本来なら、自然と行動し、生活できる社会になると良いことだと再認識しました。
- ・働きたいけど、どう働いたらいいのかわからない。
- ・男性とか女性とか考えず、人それぞれだと常々思っている。
- ・すべてのことが男女平等であると考えず、男女にとらわれず、それぞれ得意・不得意があるということを気を付けている。
- ・一人ひとりが自覚を持って取り組むこと。
- ・相手への思いやりが必須と考えています。そしてアンテナをはって、情報を得ることが必須。
- ・お互い様の気持ちを大切に行動する。
- ・相手の立場になって思いやる。
- ・積極的に行動は難しいが、考え方、発言に気を配ることから始めていきたい。
- ・バイアスは、それは違うと言われると、自分でも何が正しいのかわからなくなる体にしみこんでいるもの。無くすのではなく、その違いを受け止める取り組みが大切。信頼できる人へ話せるような、助けてを言える環境づくり。
- ・「男女共同参画」や「人権啓発」なんて言葉が早く死語になればいいと思うけど、自分の中に偏見や思い込みがあるのも事実。気付かないことに気付くこと、知ること。
- ・〇〇だからという考えを直さないといけない。
- ・社会全体の意識改革に向けて、根気強く取り組むことが大切。
- ・先進の取組の情報を収集し、取り入れていく。
- ・相手を思いやる気持ちを大切にしています。
- ・一人ひとりの意識と正しい教育が大切。
- ・敬称などに気を配る。
- ・特に意識しないこと。
- ・家庭や仕事の様々なシーンで、男女関係なく各々ができる事を頑張るって行こうと望みたいと思いました。
- ・パートナーへの日頃からの感謝、誰に対しても思いやりを心がけること。
- ・本日聞いた内容を他者にも伝えていく。
- ・小さい頃から、価値観の多様性を教えていくこと。
- ・官民が一体となり、連携を図って取り組んでいくことだと思います。
- ・教育の場での思い・理想は高くても、現実には教育者の人材育成がおいついていない。一部の人には好評でも、浸透しないと教育現場は変わらないと思う。
- ・皆が理解することが大切。それには、こういった講演会やフェスティバルが必要だと思います。
- ・漠然と意識することはあるが、特に取り組む事はない。
- ・多様性を認め合う、自分と相手(他人)は異なるものなんだ。
- ・思い込みというのは、確かに今まであったなあと思いました。これから、そういう思い込みで動くのではなく、気付いて行動していきたいと思います。
- ・まだまだ生物学的性別での考え方が自分の中でしみついてしまっているので、少しずつ言い方・話し方などからも変えていきたい。(妻・主人・旦那ではなく、パートナーと言う等、いろいろな人がいることを前提に話をする)
- ・性別役割分業の見直し。
- ・いろいろな人がいるので、いろんな考え方があっても良いと思っています。全ての人が幸せになれるように考えるようにしています。
- ・正しい知識を持つ。
- ・相手を差別する言葉を聞いた時に、なぜそれらの言葉を人に言ってはいけないのか、具体的な言葉で伝えている。
- ・男の女の前に人間なのだから、人として人を認める行動をする。
- ・講演会の時間設定が短かったように思う。内容的に興味深いもので、もっと詳しく聞きたいと感じた。
- ・男女共同参画は、まだ社会の中で十分に達成しているとは言えませんので、これからも積極的な取組が必要であると思います。
- ・このような機会に参加すること、関心を持つこと。
- ・男女共同参画というと、女性の立場の理解に注目しがちですが、男性が家庭内での活動を行う時の理解も、もっと社会全体が好意的になってもらえたら良いと思います。
- ・相手とのコミュニケーション、女性でもリーダーとして立つ、男性にも理解してもらえるよう対話を重ねていく。

【60代】
・まずは自分自身が、いろいろ知ることかと思います。
・偏見を脱ぎ、個性を大切にできる社会に。
・今回のテーマは、今の時代に合ったもので良かったと思いました。
・そもそも自分とは何か、自身の特徴を受け入れ認めるようにしている。
・50代以上の方(?)は、今の時代の考え方もっと勉強すべきだと思います。私自身も含めてですが。
・前職場は、男女共同参画社会に理解がともある、いいところだったと思います。25年前の話です。
・多様性を受け入れる社会に向け、自分も変わる。
・以前よりも情報があるがゆえに、混乱したり難しい状況になってしまうことがあると思います。人間として正しい判断ができるように心がけたい。
・男女どちらも人間それも人権。
・子育て中、掃除、食器洗い、お米ときなど、男女の区別なく行わせた。男女ともに家事で苦勞をしていない今があります。
・歳を重ねていくと、性別で分ける云々が減っていくように思います。今日のような話を、小中学生の頃から、保護者にも聞く機会を多くもつと、世の中全体が歳を重ねた心境に近づけるのでは。
・自身の考えを押し付けないようにしていくこと。男女共同参画とか人権啓発とかを推進しなくてはならないことが残念。
・学びほぐしという言葉が印象に残りました。今までのものさしや価値観の考え直し??難しい。
・このような講演会などを通してPRすること。
・トランスジェンダーの見方を少しずつ変えていけたら良いと思う。選択肢を自由に選べるようにできるような社会づくりが出来ると良い。
・涵養
・一人ひとりを大切にしていくこと、一人ひとりの可能性を認めていくこと、みんなが幸せに生きることができる社会になるため、自分ができることは何かを考え、自分のできる事を行っていきたいと思います。
・学校現場での人権教育の充実に向けた支援(人権教室の実施)を、子ども向けだけでなく保護者や教員にも行っていきたいと施行中。
・今回、市の取組をいろんな方面の方の話で知ることができた。
・当事者意識を持つ。様々な課題への理解、関心を持つことが大切。

【70代以上】
・講演の最後にもありましたが、やはり一人ひとりが自分の意識を変えていくことが大切だと思います。
・男女がずいぶん平等になってきていると思うのですが、いつまでも男女共同参画などと謳ってなく、違う言い方にした方が良いのでは。
・正しく理解し、正しく伝えていきたい。
・男女の区別をしない社会があれば、仕事でも育児でもできる人がすれば、良い世の中であると思いますので、多様性を受け入れていきたいです。
・事例を多く発信することが必要。
・人権の尊重を忘れず、相手を大切に思うこと。
・早口でした。自分流の講演でした。なかなか馴染めないです。
・本日のような講演会や広報誌等を活用して、積極的なPR、啓発活動を行う。
・一般的な意見より、自分の気持ちを大切にし、人の気持ちも考えながら人と接している。
・当事者の悩み、例えばこういうことで差別を受けた、悲しい思いをしたこと等、講演会で話をすると実感がわくのではないか。
・誰もが活躍できる社会づくりを願っています。
・無意識の偏見に気を付けたい。

■本日の感想

【10代】
・LGBTについてたくさんのが知れて良かった。また聞きたいなと思った。
・映像があって、見ながら学べたので、分かりやすかったです。始めはLGBTという言葉自体知らなかったです。今度からは、同性の人が好きという人がいるということも頭に入れて、友だちと話したいと思いました。
・難しい。考えさせられた。いろいろな人がいるんだなあ。

【20代】
・学生の頃から、LGBTという言葉を目にしていて私にとっては、男女共同参画の「男女」すら、いつまで残すのだろうと疑問を抱いていました。しかし、長年蓄積された偏見を学びほぐししなければならない人がいることに改めてハッとさせられました。
・LGBTについての話を聞いて良かった。

【30代】
・普段聞けない話を聞けて良かった。調べても分かりにくい事も多く、まめたさんの話を聞いて、いざ自分がLGBTの方に会える機会があった時、相手を気付かないうちに傷つけてしまわぬよう行動したい。自分も3人の子を持つ親なので、自分の子どもが性のことで悩んだ時に、相談しても大丈夫な親とってもらえるよう接して、話していきたいと思った。
・女性が活躍をしていてとても嬉しかったです。LGBTQの意味や想いが理解できて、自分の会話も気を付けていこうと思いました。子どもたちにも、まめたさんの話を聞いてほしいと思いました。
・様々な世代に偏見(思い込み)をなくそう、という呼びかけが良かったと思う。
・講演が分かりやすかったです。
・とても参考になりました。ありがとうございました。
・LGBTに対する理解が必要と言うことがあるが、当たり前前に過ごせるような世の中になると良いなど改めて感じた。知識を持ったとしても実際にLGBTの人と接することが出てきたときに、どう接すれば良いのか勉強になった。性別ではなく「その人」として接する、受け止めるようにしていきたいと思った。ありがとうございました。
・日頃から2人の娘に、あなたは大切だよ、大好きだよと伝えていますが、帰ったら抱きしめてあなたは大切と伝えようと思いました。小言を言い過ぎてしまう日々ですが、生きていてくれるだけでありがとうございますと言いたいです。
・理解することが大事だと思った。
・LGBTについて、知らないことが知れて、もっと知りたいと思ったり、もっと一人ひとりが考えていけないといけないことだなと思いました。
・LGBTの友人がいるということもあり、話を聞いているとパートナー以外に話すことも今までできず、隠していかなきゃいけないことが辛かった。私自身どちらでも好きになる人は構わないと思っていたし、オープンにしてきたので、そうだよなど…。これからは少しでも幸せになる方向に向かっていけたらと一緒に話をしてきました。ユーチューブでもLGBT系のもよく見てみて、少しでもいろんな人が生きやすい社会になればと、子どもたちにも話しています。本当に、日本でも同性結婚が認められることを願っています。
・自分自身の思い込みがあって、今日話を聞いて気付くことができた。
・男である、女であるということだけでなく、一人の人間として、周りの人々と接していきたいと思いました。
・初めて聞いた話だったので、とても勉強になりました。

【40代】
・今後の参考になりました。LGBTは身近でもあるものだなと感じました。お世話になりました。
・遠藤まめたさんの講演会は、とても心にひびきました。当事者ということもあり分かりやすく、また深く考えさせられました。LGBTというだけで、本人からしたらどれだけ苦しく生活しづらいかなど分かり、勉強になりました。
・今回の内容は、ぜひ年配の方(70代以上)に聞いて学んでほしい。地域や市の集まりで機会があれば、ぜひお願いしたい。
・とても良い講演会でした。参加できて良かったです。
・普段、意識せず会話している中で、気付かないうちに相手に不快な思いをさせている可能性があると思った。私の思っている以上に、世の中にLGBTの方がいるのだと思った。
・とても有意義な会でした。
・新しく知ることができた。良い経験になりました。
・LGBTという言葉は知っていても、詳しくは理解できていなかったところもあったので、今回のお話は勉強になりました。
・LGBTの方に対しての偏見は持っていないと思っていますが、LGBTだけでなく多様性についての考え方や対応、トーク力はまだまだと思い、「学びほぐす」を基に学んでいきたいと思っています。資料もう少しあるといい。
・育成会で参加ということになったが、正直負担です。子どものために会長を引き受けたが、その他にも(子どもたちのための行事はもちろん積極的に行うが)、真岡市からの依頼が多い。休日は子どもたちとの限られた時間なのだから充実した時間に充てたい。子どものためにやっているのに、直接子どもの為ではないことに時間を割くのをやめていただきたい。
・LGBTの人が、制服や習い事の衣装で悩んでしまい、多くのことを諦めてしまうということを知りました。多くの人が、やりたいことを諦めずにできるような世の中になってほしいと思います。
・講演会の時間を平日の夜などにしてほしい(昼間は仕事の人もいるので忙しい)沢山の人の人に参加してほしいなら、もっと駐車場などの整備をしてもらいたい。
・ちょっとしたことで、本人を迷わせてしまったり、傷つけてしまったりするんだと思いました。トイレ、入浴、制服、もっと自由にできる環境を作っていくと、と思う。どんどん活動して、実践していく場を作っていくといけない。
・何となく聞いたことがある程度のLGBTQについて、理解が深まったと思います。また、まめたさんの具体的なアドバイスのいくつかは、すぐにでも自分や子どもたちで実践していきたいと思いました。
・性について考えるきっかけになった。
・時間の都合で全て参加できませんでしたが、講演会の内容はとても身のためになりました。
・いろいろな方の話を聞く機会は、大変貴重でした。考えさせられることがたくさんありました。ありがとうございました。
・ためになりました。
・どこがディスカッション？報告会では？
・最初の方で出たグラフが英語で少し字が小さかったので見にくかったです。分かりやすい話し方で、よく内容が理解できました。子どもたちが楽しく生活できるように、大人として知っておくべきことが分かりました。
・今回の多様な性について、何となくの情報はあるけど、詳しくは知らず、LGBTの人がどのようなことで悩んでいるのか分かりました。自分の周りにも、知らないだけでLGBTの方がいるかもしれないし、知らないうちに傷つけているかもしれないので、言葉に気を付け、理解を深めていこうと思いました。
・当事者のお話を伺う機会がなかなかないので、講演の時間をもう少しとっていただけたら、私たちがどうしていくと良いか、どんなことができるか、といったあたりをお聞かせいただけたのかなと思いました。でも良かったです。
・いろいろな考えがあり、ためになるお話を聞かせていただきました。ありがとうございました。
・保護者だけでなく、子どもが聞いた方が良い講義だったかなと思います。
・本でLGBTについてはある程度知識があったのですが、日常会話で生かしていなかったように思います。「妻」を「パートナー」に置き換えるなど、今後はもっと他の人と話す時に配慮が行き届いたコミュニケーションができたらと考えています。本日は、貴重なお話、ありがとうございました。
・LGBTは以前から興味のあるテーマだったので、特に子どもたちを支えるためにということで取り組まれている方の講演が聞けて良かった。

・いろいろなことに差別があるので、今の大人に聞かせていかないと問題は解決しないですね。
・遠藤まめた氏のお話、基本的なことに時間が取られ、後半を飛ばしがち。もっと後半を聞きたい。そこが大切なところだったと思う。
・教育のこと、市政のことからの取組が聞けて良かった。
・人権について熟考する良い機会となりました。学校や市役所でも改革が始まってるとのことで、官民を挙げて一人ひとりが生活しやすい社会となってほしいです。
・男性とか女性とかではなく、人です。敢えて分ける必要はないと思う。
・とても参考になりました。
・まめた氏の講演は、なるほどと思えることが多く、知らなかった、分かっていなかったと自分を見つめながらの講演だったと感じた。パネルディスカッションは、さまざまな意見が出るかと思っていたので、少し残念に感じた。
・LGBTについて深く考えたことがなかったので、びっくりする内容でした。すぐそばに、悩んでいる人がいるかも。
・LGBTについて、きちんと話を聞いたのが初めてだったので、分かっているつもりで本当はまったく理解できていなかったんだと思いました。すべての人が生きやすい、楽しい社会になっていくといいなと思いました。子どもにも伝えていきたいと思います。

【50代】
・今後の社会づくりにとても有意義なイベントでした。
・学校の先生は大変だなと思いました。「無意識の偏見」のワークショップ、興味深いです！！まめた先生に興味を持ちました。
・「男女共同参画」という言葉がなくなる時代が来ると良いですね。
・とても参考になりました。
・理解していたつもりであったが、パネラーの方々の言葉を聞いて、はっと思うことがいくつもあった。もう一度、いろいろな事について考えていきたい。
・貴重な情報を提供(提示)いただきました。講演会もパネルディスカッションも有意義でした。お世話になりました。
・大変参考になった。
・大変勉強になり、ありがとうございました。
・誰ひとりとして取り残さない社会の実現に向けて社会が動き出そうとしていると思いました。
・とても良い講演、パネルディスカッションでした。
・とてもテーマに真摯な内容でした。お子さんには少し難しかったようです。嫌なことを相談できる身近な場の周知が大切だと思います。「誰かを助ける、人に迷惑をかけない」という教育ばかりでなく、「困っていたら声をかける、助けてと言える」という教育も大切ではないでしょうか。「大切にする」ってどんなこと？相手の声の聞き方を学ぶのも大切。
・日常の中で生きづらさを抱えている人はいっぱいいて、誰もが幸せに生きていくためにはどうしたらいいのだろうかと思った。自分は圧倒的マジョリティに属していて、そんな自分でも「しんどい」と思うことがある世の中。AIとかITとかどんどん進化していくけど、人としての豊かさって比例しているかなって怖くなりました。
・勉強になりました。
・パネルディスカッションがとても良かったです。
・大変有意義な時間でした。
・トランスジェンダーが4種類あることを知りました。手話が上手でしたので良かったです。
・大変貴重なお話を聞き、自分でも出来ることや考え方を参考にしたいと思います。
・LGBTに対する考え方を理解する機会となった。
・知らないことについて、学習していくことは大切。何歳からでもできる。いくつでもできることなので、たくさんの人に知る機会があると良いと感じました。以前より不登校が増えていることから、学校現場や家庭と連携して、人権に取り組むことが重要だと思う。
・理解しているつもりでも、思い込んだり、間違った認識をしていることが多いことに気付きました。とても勉強になりました。
・遠藤まめたさんのお話良かったです。気付いて行動を変える、周りに話す、やってみます。
・意識付けとして良い機会となりました。
・良かったと思う。
・デスクワークして、思考を立てている、口だけでなく、現場の教育者の指導・勉強会をしっかりとしてほしい。いろいろな参画事業を計画されているんだと初めて知りました。しかし、働いている人が参画できる事業は少なく思います。もっと参画しやすい環境を整えたほうが良いと思います。「やってる」アピールだけではもったいない。もっと市民に認知される取り組みが欲しいです。
・「自分を好きになること」大切なワードだと思いました。高久先生、鶴見課長、お疲れ様でした。まめたさん、工藤さん、ありがとうございました。
・人権に対して、深く考えたことが少なかったため、今後は意識して物事を考えていきたい。
・大変勉強になりました。ありがとうございました。
・多様性を認め、個性が輝くような社会を目指す中で、制服はどうなのだろうか？と疑問を持つことができました。
・大変有意義な内容でした。
・とても分かりやすいお話で、本日参加できて良かったと思っています。自分のちょっとした言動で傷ついてしまう人がいるということを考えて行動するようにしていますが、まだまだ知識不足のところもあるので、勉強していきたいと思っています。
・とても勉強になりました。
・LGBTについて、今まで知らなかったことが、まめたさんの講演で良く分かった。LGBTの人の割合が2～3%ということは、普通の社会の中で、以外と多くいるということが分かった。そのことを理解して社会生活をしていきたい。
・親子で聞けばすごく良いと思う。
・講演、パネルディスカッションともに大変良かったです。

・パネルディスカッションでは、もっとディスカッションをしてほしいと思いました。それぞれの立場で用意してきたものを読んでいるだけという様子で、期待外れでした。
・工藤敬子さんの進行(コーディネート)が素晴らしかった。
・どんな方々でも、あたりまえに同等生活を送れる社会にしなければいけないと思いました。
・内容が充実していた。まめたさんのお話を聞くチャンスに恵まれた。生活の中でいろいろな人がいるのが普通の社会であると意識しながら、相手を尊重して生きていこうと決めました。ありがとうございました。真岡市応援します！！
・人権の大切さを改めて感じました。

【60代】
・多くの視点から見たり聞いたりすることができ、とても勉強になりました。ありがとうございました。
・思い込みに気付くことの大切さが大事なこと。すばらしい講演を聞けて良かった。
・子どもさんの親である保護者が少なく残念です。大切な人の生き方についての講演ですので、学ぶべきと思いました。現在は、生活全体が多様化の中で暮らしているのですから、これからの時代を担う人こそ、参加しないといけないのではないのでしょうか。
・LGBTQに関し、どう接すれば良いか、考えるきっかけになった。
・近くの方がずっと話をしている、講演のことを話しているんですか？と注意しても話を止めなくて不快だった。集中して良く聞けなかった。
・あまり身近ではないのですが、聞きやすくとても勉強になりました。
・何気なく聞いていた言葉でしたが、今日は本当に良く分かりました。これからも気にかけて生活してみます。
・遠藤さんのお話はLGBTについて分かりやすく問題点や生きにくさをお話いただき良かった。パネルディスカッションですが、女性だけのパネラーだったのは意図的だったのですか？
・遠藤氏の講演、豊富な内容が準備されていたようなので、もう少し時間があると良かった。
・LGBTに関して知識もなく、なくもないことではあると改めて思い、大切なお話ではありました。いま思えば、同級生にもいました。
・性のグラデーションは思考の違いと同じようなものなんだと感じました。社会的なルールとの兼ね合いがかなり難しいですね。自分を出しやすい世間であつたら嬉しいです。
・LGBTの方の講演を初めて聞きました。人権について改めて考える良い機会でした。
・トランスジェンダーやLGBTのことが世の中で多く取り上げられるようになったのが、私的には15年くらい前かなと思います。15年間の世の中の見方の変わり様は、素晴らしい速さだと思います。これからもっとスピードアップして、皆の理解が深まり、誰もが安心して暮らせる世の中になると良いなと思います。
・昭和、平成、令和で目まぐるしく変化する社会の有様になかなかついていくのが難しい。自分の子どもや孫に対しての接し方など、多様性を頭においてできるだろうか？
・自分の見方・考え方を見直し、少しずつ新しいものを取り入れていこうと思いました。
・曖昧な問題で、こうあるべきということではないなあ、どうしたら良いのだろうと戸惑っております。日本はみんなが同じでないと、嫌がられるようです。この雰囲気が無くなれば良いですね。
・遠藤まめたさんのお話、とっても勉強になりました。どう今後関わるのか考えたいと思いました。ありがとうございました。
・パネルディスカッションのそれぞれの立場からの話を聞いて、理解することがあった。
・LGBTにしても男女共同参画にしても、長年「常識」「普通」とされてきたことの見直しが必要であると改めて感じる。制度は整いつつあるものの、運用側がこれまでの慣習から抜けきれないで改革が進まない現状を打破するためにも、まずは行政や学校現場が率先垂範の姿勢をもっとアピールしていくことは大切だと思った。パネルディスカッションで課題が提示されていたが、「見えていないだけであるもの」が可視化されたと思った。
・知らなかったことが知れたことで、理解が深まった。LGBTの当事者の方がどんな思いをしているのか生の声で気づかされた。無意識に刷り込まれた感覚が自分の中にある。言葉を発する時に気を付けようと思った。広く深い内容で良かった。
・パネルディスカッションも行われ、教育行政などの現場の取組も分かり、参考になりました。情報の発信にもつながったと思います。
・話しの内容が難しく、いまいち理解できなかった。話し方が速く、聞きなれない言葉が多く難しかった。テレビや雑誌などで少しは理解しているつもりだったが、やはり難しい問題。どんな形であれ、幸せならいいのかも。

【70代以上】
・とても素晴らしい講演でした。
・パネルディスカッションは登壇者、来場者と目的について深め合うものだが、一方的な話し合いになってしまった。
・男女共同参画社会人権ミニフェスティバルに男性の方の考えが聞けなかったのが残念です。女性だけではなかなか変わることは難しいと思う。
・大変参考になりました。考え方を見直す良い機会となりました。
・知らないことが多かった。情報として正しく知ることの機会となりよかった。
・深いテーマでした。世界では少数者で、理解にはこれからかな。
・いろいろなお話、ありがとうございました。
・差別などが早くなくなる世の中になれば良いと思います。
・講演の時間をもっと長くしてほしい。
・人権について考える良い機会となった。
・LGBTについて少し理解できたような気がする。思い込みに気付く、そして変わる、いい言葉です。
・性の多様性について初めて講演を聞きました。多少理解できたと思います。
・対話で信頼と連携を取ることを心がける。

【無回答】
・新しい言葉が多く、理解するのが難しかった。パネルが見づらい。資料を添付してほしい。